

高品質&手軽さを追求した「不老フード®」 「イヌトウキ5~7年根100%」加工食品

感染症対策の一つとして、免疫力向上に取り組むことの重要性が認識されつつあるが、健康志向食品として知られるセリ科のハーブ「イヌトウキ根」には、優れた抗ウイルス活性があるという。品質にこだわり、農薬不使用で栽培した純日本産のイヌトウキ根製品を紹介する。

57種類の多彩な栄養成分を豊富に含む

セリ科の植物、イヌトウキ根が健康志向層の人気を集めている。

アミノ酸群、ビタミン、ミネラルを豊富に含むことが特長で、活性酸素を分解するとされるSOD酵素、人参の300倍だという鉄分、必須アミノ酸のトリプトファン、リラックス効果があるとされるGABA、不足すると老化の原因になるというコエンザイムQ10、元気の源であるアルギニン、抗酸化作用が報告されているクロロゲン酸など、実に多彩な栄養成分を手軽に摂取することができるため、現在はさまざまなイヌトウキ加工食品が出回っている。

「イヌトウキの栽培には大変手間が

かかります。栄養成分は根に集まつていくのですが、十分な栄養分を蓄えるには最低でも5年以上の栽培期間が必要です。大量生産が難しいためか、イヌトウキ以外のものを加えている製品も見受けられます」
(株式会社アピカ・コーポレーション代表取締役・斎田圭子氏)

愚直に、 真面目につくる

イヌトウキ5~7年根には優れた抗ウイルス活性があると、明海大学歯学部、昭和大学医学部、聖マリアンナ医科大学医学部、松山大学薬学部、城西大学薬学部による研究グループが2015年に発表している。HIV感染による細胞変性を抑制したとする内容である。

「アピカ斎田イヌトウキ」は、イヌトウキの健康ポテンシャルを最大限引き出している。

「農薬不使用で、化学肥料は一切使用していません。栄養価の高い、5年から7年間栽培した根だけを使用

しています。土づくりに2年から3年、種づくりに3年をかけています。ですから製品化までに10年以上かかります。非効率ですが、納得できる品質のためには愚直にやるしか仕方がないのです」

と、斎田氏は話す。

無農薬栽培は害虫駆除も手作業でやらざるを得ず、その苦労は並大抵ではないはずだ。しかしそれだけに同製品は強い説得力を持つ。

免疫力強化に関心が集まる今、同製品に共感する人が増えていくのではないかだろうか。

■アピカ斎田イヌトウキ5~7年根



■イヌトウキのサプリ



■問い合わせ先

株式会社アピカ・コーポレーション

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋2-11-24 サンタワーズA-7F

TEL : 03-3412-5988

URL:<http://www.yamaninjin.jp/>

